

文献資料集成

〈学校から仕事への移行〉の形成

—日本の制度・実践・メディア—

第Ⅱ期 学校職業指導成立期の諸相編 全4巻

監修・解題 ◆ 木村 元

解題 ◆ 丸山 剛史

学校と社会(仕事)へのつながりが転換点にある、いま、学ぶべき資料



第Ⅱ期 導入解説より

近代日本において学校から仕事への移行がどのように整備されていくか、国家の制度的な枠組みの形成過程と、それをモデル化して提示した学校の動きを捉える資料とともに、そうした制度的な動向とは異なる社会の変動に対して独自に対応した学校の営みを含めて、諸資料を配した。

紙書籍 121,000円（本体価110,000円+税） ISBN978-4-86670-104-2 分売不可

電子書籍 SalesID KS00001358

同時アクセス1 本体価 121,000円+税

同時アクセス3 本体価 220,000円+税

●本書の特色

- 第1巻 具体的な実践形式を提示し学校職業指導の定着に大きな役割を果たした大日本職業協会から、形成過程をうかがえる3点を採り上げる。
- 第2巻 学校職業指導の先駆けとして赤坂高等小学校、東京市の教育刷新を現場から指導した下谷高等小学校、地方での普及過程を知る上で小將町高等小学校を掲げる。
- 第3巻 政策モデルとは異なる職業指導に着目。徒弟方式と異なる学校方式が取り入れられる過程、重工業化進展により学校職業実践の枠組が拡大した例として秋田職業紹介所から2点、日本技術教育連盟から3点を採り上げる。
- 第4巻 学校方式の人間形成が拡大するなか、大きな比重をしめるようになった、初等後の教育機関と職業社会を媒介する各種学校の動静を掲げる。

導入解説

第1巻 文部省外郭団体の職業指導 - 大日本職業指導協会から職業指導協会へ -

「職業指導の沿革と其の意義」

水野常吉・大日本職業指導協会（富山房、1928年）

「職業指導読本」

文部省構内大日本職業指導協会（富山房、1928年、収録は訂正四一版、1933年発行）

「新制中学校と職業指導」

日本職業指導協会（日本職業指導協会、1948年）

第1巻〔解題〕

第2巻 戦前の学校職業指導実践

「我校に於ける職業指導の実際と施設案」

赤坂高等小学校（1928年）

「小学校に於ける職業指導の実際」

下川兵次郎（三省堂、1931年）

「本校の職業指導」

金沢市小将町高等小学校編（金沢市小将町高等小学校、1935年）

「個性調査法」

金沢市小将町高等小学校編（金沢市小将町高等小学校、1932年）

「小将町高等小学校三代記」

金沢市立小将町中学校編（金沢市小将町中学校、1983年）

第2巻〔解題〕

第3巻 重工業社会の到来と職業指導実践の模索

「学校方式の時代 - 1920～40年代の青少年労働を巡る転換の諸相」

木村元・高瀬雅弘・富澤知佳子（『一橋大学研究年報 社会学研究』第四四巻、2006年）

「就職前の職業指導」

秋田職業紹介所編（秋田職業紹介所、1940年）

「郷土より職場へ」

秋田職業紹介所編（秋田職業紹介所、1940年）

「技術教育と職業実習」

日本技術教育協会編（扶桑閣、1932年）

「普通学科」巻一

関口八重吉監修・日本技術教育協会編（日本技術教育協会、1940年）

「仕上」（三）

関口八重吉監修・日本技術教育協会編（技能者養成出版社、1942年）

第3巻〔解題〕

第4巻 各種学校の動静 - 文部省・東京府（都）

「各種学校一覧 昭和一〇年六月現在」

東京府学務部学務課編（東京府学務部学務課、1935年）

「各種学校一覧 昭和一六年八月現在」

東京府学務部学務課編（東京府学務部学務課、1941年）

「各種学校一覧 昭和二三年一〇月三一日現在」

東京都教育局（東京都教育局、1948年）

「各種学校要覧（昭和一八年一一月）」

文部省総務局調査課（文部省、1943年）

第4巻〔解題〕